

もしも道が崩れていたら…、

もしも参加者がトラブルに襲われたら…、

ガイドが、安全を確保するための技術を覚えませんか？

## 自然ガイドのための安全管理技術研修会

# 開催要項

公益社団法人日本山岳ガイド協会 認定資格 自然ガイドステージⅠ取得

平成29年6月1日

### ご案内

2010年より実施し好評を得た安全管理技術研修会を、本年も実施する運びとなりました。このたびも、公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団の支援を受け開催します。

従来、3泊4日の本協会の資格取得研修では、73,000円費用負担がかかるものを本研修会では、支援を受けた結果、42,000円という参加しやすい研修会となっています。

公益社団法人日本山岳ガイド協会が、登山ガイド技術のなかで培った安全管理に対する考え方及び技術を、野外活動に携わる方や自然ガイドの方に身につけていただくための研修会を実施する運びになりました。この研修会では、すでに野外活動や自然ガイドで活躍されている方を対象に、緊急事態における実技講習を中心に、公益社団法人日本山岳ガイド協会の考える安全管理の基本についてお伝えします。

なお研修会終了時、知識・技術が一定の水準に達していると認められる方に対して、公益社団法人日本山岳ガイド協会「自然ガイドステージⅠ」資格を認定致します。

### 参加の特典

今研修に全日程参加し、研修後半の研修確認試験に合格された方には、公益社団法人日本山岳ガイド協会の認定する自然ガイドステージⅠ資格を認定いたします。

今回の研修の参加者は、通常の資格認定試験の一次筆記試験(受験料20,000円)も免除となります。また会員の義務である危急時対応技術講習会も履修したこととなります。

### 公益社団法人日本山岳ガイド協会認定 自然ガイドステージⅠ資格とは

国内において無積雪期に、人間社会と隣接する里地・里山・山地・高原において自然、歴史、民俗等を解説する自然ガイド行為を行う事が出来る資格です。

※ 自然ガイド単独資格者は、ピークハントが主たる目的となる登山ガイド業務は行ってはなりません。

### 本研修の対象となる方

本研修受講対象者は、各地域で自然ガイド資格を持ち活動されている方、CONE/NEAL指導者資格などをお持ちの方で、3年以上の活動経験のある方となります。

上記を満たし、満20歳以上で健康で体力があり、通算100日以上自然活動経験を有する方。

### 1) 主催・主管

公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

### 2) 期日・開催場所

平成29年12月 7日(木)～ 12月10日(日) 4日間

長野県・小諸 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター  
〒384-0071 長野県小諸市大久保1100

集合場所・時間： 12月 7日（木）午前9時30分

安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター集合

解散場所・時間： 12月10日（日）午後4時30分（予定）

安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター解散

※ 会場までのアクセス

自動車の場合

上信越自動車道 小諸 IC より約 10 分

電車の場合

JR 北陸新幹線 佐久平駅 → JR 小海線 小諸駅下車

JR 北陸新幹線 軽井沢駅 → しなの鉄道 小諸駅下車

小諸駅より循環バスまたはタクシーを利用。

高速バス利用の場合 小諸駅より循環バスまたはタクシーを利用。

詳細は、ホームページをご参照ください。<http://www.momofukucenter.jp/access.php>

### 3) 研修会申込みについて

#### ①研修参加費および募集定員

**参加費 42,000円**

（自然体験活動指導者養成センターでの宿泊費、食事 朝3回、昼4回、夜3回含む）

**募集定員 35名**

\* 参加費には開催地までの交通費は含まれません。

#### ②研修参加費には以下の傷害保険料が含まれます。補償内容に不足がある場合には別途、各自任意で加入してください。

死亡後遺15,000千円、入院日額4,500円、通院日額2,340円、賠償責任3,000万円、

救援者費用1,000千円、遭難捜索費用0万円、事業主費用500千円

（引受会社：東京海上日動保険株式会社 代理店：株式会社アトラストレック）

#### ③本人の都合による途中参加・途中離脱について研修料の返還はいたしません。

#### ④申し込み後、やむを得ない事情で参加できなくなった場合は、以下の取消料がかかります。

・申し込み後から実施日当日の8日前まで・・・5,000円

・実施日当日の7日前から前日までの取り消し・・・研修費の50%

・実施日の当日の取り消し・・・研修費の100%

取り消し発生日が休日にあたるなどの理由で直接事務局と連絡が取れない場合はファックス送信または留守番電話への録音で対応いたします。その場合、送信日、録音日を取り消し日といたします。

#### ⑤研修参加希望者は以下の1～4の書類に記入・捺印の上、各科目の申込み締切日必着にて本会まで送付してください（ファックス不可）。現金書留での申込書類と研修費の送付も可能です。

申込書類、研修費の確認をもって正式な受付とします。

\*注：誓約書に参加者本人と保証人両方の捺印もしくは自署が必ず必要です。

#### 【研修会申込み書類】

1、研修会申込書

2、自然活動における指導者またはガイド活動履歴書

3、実技研修履修誓約書

4、健康診断書（開催日初日より1年以内に受診したもの）

5、受験料振込明細書（写）

\*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されません

郵送先：〒160-0008東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号  
 公益社団法人日本山岳ガイド協会事務局  
 (tel:03-3358-9806, fax:03-3358-9780)

銀行振込先：三菱東京UFJ銀行四谷支店(普通口座)1119029  
 公益社団法人日本山岳ガイド協会

⑥締切日： 開催日の1か月前（必着および着金）

研修内容詳細・装備などは申込締切日後、開催1週間前頃に申込者へお送りする「研修会集合案内」にてご案内します。

## 研修プログラム

		研修時間
第1日目	開講式 オリエンテーション フィールドにおける安全管理 安全管理の基本認識 自然界における危険の認識と評価 リスクアセスメントの方法 リスクアセスメント実習	8時間
第2日目	危急時対応技術講習会	3時間
	危険を回避する基本的な方法（実技） ロープを使って、参加者の安全を守る方法 簡単な結び方、危険箇所にロープを固定するアイデア	4時間
	山の気象と地形 講義	2時間
第3日目	フィールド実習 終日	8時間
第4日目	自然ガイドが、知っているのと得をするロープの使い方（実技） 自然歩道、登山道におけるロープ利用の利点 ～大雨で道が荒れている時などに役立つ技術～ 具合が悪くなった参加者を安全に導く方法	4時間
	事例検証とデータ分析 登山を例にした、山岳事故の分析	2時間
	まとめ 研修確認試験	1時間
4日間の 研修時間	机上講習 実技講習 試験 研修時間合計	11時間 20時間 1時間 32時間

※ 研修のプログラム、編成時間等変更される場合があります。

## ■ 予定講師紹介 (50音順)

飯田 肇 富山県立立山カルデラ博物館学芸課長 (独) 国立登山研修所運営委員 本協会理事  
 上野真一郎 (有) タスマニアントラック代表 本協会理事  
 菅野由起子 元山岳雑誌編集者 本協会試験・研修委員会委員  
 武川俊二 NPO法人かながわ山岳ガイド協会理事長 本協会常務理事  
 畠山浩一 (公社) 日本職業スキー教師協会教育部 本協会試験・研修委員会理事  
 平木 順 ネイチャー・スピリット・カンパニー代表 本協会資格審査・倫理委員会委員長  
 山本正嘉 鹿屋体育大学教授 (独) 国立登山研修所専門調査委員  
 ※ 講師は、変更される場合があります。

## 基本装備類 (個人で必ずご用意ください)

品名	備考	品名	備考
ザック (45~50ℓ 前後)	行動装備が入るサイズ	水筒	1
トレッキングシューズ	1	保温ポット (軽量魔法瓶)	1 (無くても可)
携帯ナイフ	1	筆記用具・ノート	適当数 (必携)
ファーストエイドキット	1式	洗面用具	適当数 (必携)
テーピングテープ	24mm~38mm幅	健康保険証	1 (コピー可)
三角巾		折りたたみ傘	2~3人用以上
包帯		ツェルト	
野外活動用の衣類上・下	1式 (フィールド及び季節に に適したもの)	※指定教科書	
雨具兼防風着 上・下	1式		

### ※指定教科書

「ガイドの基礎的知識教本」「自然・登山ガイドの専門的知識教本」「山のファーストエイド教本」「百万人の山と自然 講座 登山 基礎 増補改訂版」(公益社団法人日本山岳ガイド協会発行) は必須になりますので、別紙案内を参照のうえ直接ご購入いただき研修に備えてください。

## 実技研修で必要な装備類※

品名	備考	品名	備考
安全用皮手袋	手首の締まるもの 1 ※ロープ操作の時に手を 摩擦から守ります	スリング	120cm 2本以上
ロープ (登山用)	※ロープ操作の時に手を を摩擦から守ります	スリング	60cm 2本以上
登山用ハーネス (ダイアパーティブ)	太さ8mm以上/30m ビレーループ付	細引き (ロープ)	7mm×4m
コンパス	プレート式	HMSカラビナ	1枚以上
地図	1/25000「小諸」	安全環付カラビナ	1枚以上
		カラビナ	2枚以上
		双眼鏡	1 (野外用)
		図鑑	必要なもの

※ロープ類、ハーネス、スリング、カラビナ類は、必ず登山用品店で販売しているものを、ご用意ください。  
 (ホームセンター、DIYショップで販売している物は、必要な強度がない場合があります、危険です。)

**参 考** 公益社団法人日本山岳ガイド協会認定 自然ガイドステージ I の業務範囲

### ● 職能範囲

国内において、無積雪期に、人間社会と隣接する里地・里山・山地・高原において自然、歴史、民俗等を解説する自然ガイド行為を行う事が出来る。

※自然ガイド単独資格者は、ピークハントが主たる目的となる登山ガイド業務は、行ってはならない。

●ガイド資格認定

本研修に合格した者へは、ガイド資格認定通知書を発行する。  
認定通知書受給者は当会の正会員団体に所属し当会の正会員となること。

●資格更新について

資格更新は3年毎に2日間以上の資格更新研修を受講することで資格は更新される。自己の有効期限内に満65歳に達したとき、その間1回以上の資格更新研修会を履修し次の資格有効期間を確定している者はその後の実技研修は免除される。



平成29年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会  
自然ガイドステージI安全管理技術研修会申込書

コース名	小諸 自然ガイドステージIのための 安全管理技術研修会		
参加日程	平成29年12月 7日(木)～ 12月10日(日)		
フリガナ 氏名	生年月日	西暦	年 月 日
	血液型	型	
野外活動指導者の資格情報			顔写真添付 (縦3.5cm×横3cm)  このほかに別途1枚を 貼り付けしないで 添付のこと
現住所	〒		
	TEL 携帯電話	FAX E-MAIL	
緊急連絡先	氏名 (続柄)		
	TEL	FAX	

## 事務局確認欄 (何も記入しないでください)

受付日	活動履歴書	誓約書	健康診断書	入金確認	案内発送	修了証発送

## 自然活動における指導者またはガイド活動履歴書 (主要な経歴を中心に記載)

氏名 \_\_\_\_\_

通算100日以上の自然活動経験、  
3年間以上の指導者またはガイド活動経歴を記入して下さい

---

記載例	・1992年6月～7月	〇〇小学校野外活動指導	20日間	八ヶ岳山麓にて
-----	-------------	-------------	------	---------

---

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

※ 行が足りない場合は別紙などつけ足してください。

・日本山岳ガイド協会以外の団体が認定する資格があれば具体的に記入して下さい。

(①

②

)

・すでに所属しているガイド組織・団体があれば記入してください。

(

)

公益社団法人日本山岳ガイド協会  
理事長 磯野 剛太 殿

### 実技研修履修誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する研修会参加に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って履修・参加することを誓約いたします。

【記入ください】

参加コース名： 自然ガイドのための安全管理技術研修会

参加日程： 平成29年12月 7日(木)～ 12月10日(日) 4日間

平成 年 月 日

参加者氏名

印鑑または自署

現住所



保証人氏名

印鑑または自署

現住所



研修会参加に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、研修指導者の指示に従います。また、これらの指示により研修中に途中離脱をして研修の履修が出来なかった場合でも、貴協会に対して参加費の返済、補償を請求いたしません。
- 2、当研修会に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容(下記)を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および参加者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	2000円、
通院日額	1000円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	50万円、	遭難捜索費用	50万円
事業主費用	50万円		

【運動割増無し】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	4500円
通院日額	2340円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	100万円	事業主費用	50万円

(引受会社：東京海上日動保険株式会社 代理店：株式会社アトラストレック)



※ 以下、受診医療機関で記載してもらうこと。ご自身で転記したものは受けません。

公益社団法人日本山岳ガイド協会 御中

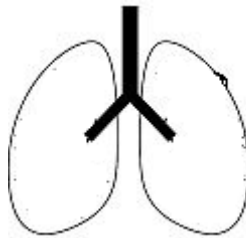
### 健康診断書

下記の検査内容は過去1年以内に医師が検査したデータに相違ありません。

フリガナ 氏名			西暦 年 月 日	年齢 歳	性別 男 女
	生年月日				
現住所	〒 _____ tel: ( ) _____				
既往歴					
現在治療中の疾患	なし・高血圧・糖尿病・脂質異常症・貧血・肝疾患・腎疾患・心疾患・その他 ( )				
血液型	Rh +・-	血圧	/ mmHg	脈拍数	/分 呼吸数 /分
視力	右	左	身長	cm	体重 kg

検査項目			
血球検査	赤血球数		血色素量
	白血球数		ヘマトクリット
	血小板数		
生化学検査	AST		尿酸
	ALT		BUN
	γ-GTP		クレアチニン
	LDL Chol		血糖
	HDL Chol		HbA1c
	中性脂肪		
尿検査	蛋白	糖	潜血
心電図検査			

胸部X線



所見:                   CTR                   %

この診断書は無酸素運動（激しい運動）を伴うスポーツに耐えられるか否かの判断用のものです。注意点がある場合は、下記にご記入ください。

注意点：

施設名：  
 医師名：  
 検査日：           年           月           日



## 公益社団法人日本山岳ガイド協会

〒160-0008東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号

TEL: 03-3358-9806 FAX: 03-3358-9780

e-mail: [office@jfmga.com](mailto:office@jfmga.com)

# 公益社団法人日本山岳ガイド協会 ガイドの基礎的知識教本 改訂版 案内

## 目次

### はじめに

### 序章 めざせ！自然ガイド・登山ガイド

#### 第1章 基礎的知識

1. 自然環境保全に関する知識
2. 宇宙と地球の基礎的知識
3. 気象の基礎的知識
4. 生物の基礎的知識
5. 地形と地質の基礎的知識
6. スポーツ科学の基礎知識
7. 農山村の歴史、民族、経済に関する基礎知識
8. 山地、里地・里山に関する基礎知識
9. 森林・林業に関する基礎知識

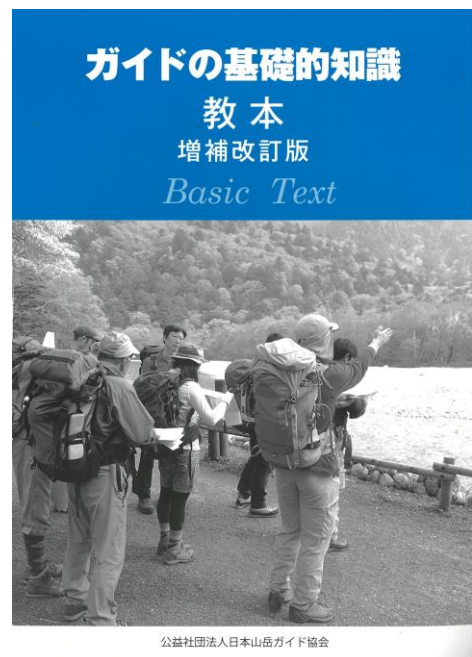
#### 第2章 ガイド業務に関する法律

1. ガイドが持つ倫理観
2. ガイド業務に関する法律
3. エコツーリズムに関連する法律

#### 第3章 自然解説技術基礎

1. 自然解説技術の必要性
2. 自然解説の基本技術
3. 基本的な解説の展開技術
4. タイプ別解説方法の技術
5. まとめ
6. 登山のはじまり

### 参考文献



公益社団法人日本山岳ガイド協会

1冊・・・3000円（送料込み）

お申込方法： **\*代金先払いとなります。**

代金を銀行振り込みいただいた後に、所定の申込書を事務局へお送りください。

入金確認後に送付いたします。

お振り込み先： 三菱東京UFJ銀行 四谷支店 普通1119029

名義・公益社団法人日本山岳ガイド協会



## 公益社団法人日本山岳ガイド協会

〒160-0008東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号

TEL: 03-3358-9806 FAX: 03-3358-9780

e-mail: [office@jfmga.com](mailto:office@jfmga.com)

## 公益社団法人日本山岳ガイド協会 自然・登山ガイドの専門的知識教本 案内

### 目次

はじめに

#### 第1章 ルートガイディングに関する知識

1. 山の天気を判断する知識
2. 地形の読み方と読図の知識と技術
3. 無積雪期におけるルートガイディング
4. 積雪期におけるルートガイディング
5. 自然観察と解説の基礎的知識と観点
6. 自然体験ツアーの実施
7. 自然解説技術

#### 第2章 ガイドに必要なロープ技術

1. ロープの結び方
2. ロープの固定
3. 自然・登山ガイドのためのセイフティ・ロープ技術
4. ロープを使った引き降ろし技術
5. ロープを使った引き上げ技術

#### 第3章 ガイドの安全管理技術

1. 安全管理
2. 危険の予測と認知
3. 登山における健康管理
4. 危急時の対応技術
5. 応急処置の基礎知識
6. 搬出・搬送技術
7. 不時露営技術
8. リスクアセスメントの導入
9. 山岳事故の分析

#### 第4章 雪山の安全管理技術

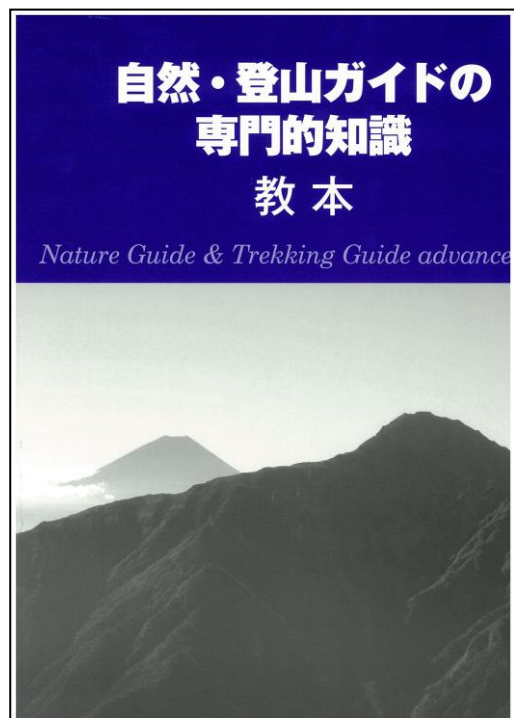
1. 雪山の危険要素とは
2. 積雪期・残雪期の気象に関する知識
3. 雪崩に関する知識
4. 積雪期（残雪期を含む）特有の傷病
5. 計画の立案（冬山装備について・行動時間・体力・気象条件）
6. 危急時対応

#### 第5章 コミュニケーションの技術

1. ガイドに必要なコミュニケーションスキル
2. ガイドに必要なサービス・ホスピタリティ
3. ガイドに必要なビジネス・スキル

#### 第6章 ガイド業務とは

1. ガイドに必要な経験と技能・技術
2. ガイド資格と業務形態



1冊・・・3000円（送料込み）

お申込方法： **\*代金先払いとなります。**

代金を銀行振り込みいただいた後に、所定の申込書を事務局へお送りください。

入金確認後に送付いたします。

お振り込み先： 三菱東京UFJ銀行 四谷支店 普通1119029

名義・公益社団法人日本山岳ガイド協会



## 公益社団法人日本山岳ガイド協会

〒160-0008東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号

TEL: 03-3358-9806 FAX: 03-3358-9780

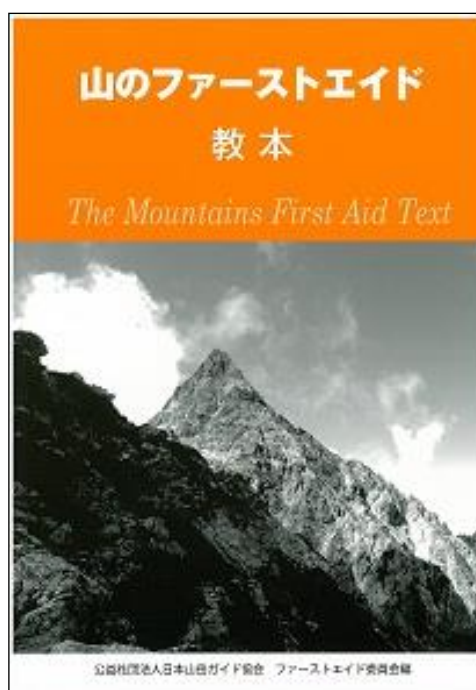
e-mail: [office@jfmga.com](mailto:office@jfmga.com)

## 公益社団法人日本山岳ガイド協会 山のファーストエイド教本 案内

金田正樹著

### 目次

- はじめに
- ファーストエイドの順序
- 第1章 ファーストエイドの目的
- 第2章 基本的な傷病者の評価の方法
- 第3章 心肺蘇生法CPR
- 第4章 局所の観察と治療
- 第5章 頸椎損傷の処置
- 第6章 外傷
- 第7章 骨折
- 第8章 山で起こる病気、怪我とその処置
- 第9章 ガイドの心のケア
- 参考文献



1冊・・・3000円（送料込み）

お申込方法： **\*代金先払いとなります。**

代金を銀行振り込みいただいた後に、所定の申込書を事務局へお送りください。

入金確認後に送付いたします。

お振り込み先： 三菱東京UFJ銀行 四谷支店 普通1119029

名義・公益社団法人日本山岳ガイド協会

**JMGAガイドマニュアル・教本  
購入申込書**

公益社団法人日本山岳ガイド協会 御中

**購入希望種類および冊数**

<u>ガイドの基礎的知識教本</u>	_____冊
<u>自然・登山ガイドの専門的知識教本</u>	_____冊
<u>山のファーストエイド教本</u>	_____冊

1冊 3,000円

FAX 03-3358-9780

TEL 03-3358-9806

氏名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_ (会員の方は必ず記入ください)

連絡先(送付先)〒 \_\_\_\_\_

Tel \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_

**\*代金先払いとなります。**

代金を銀行振り込みいただいた後に、この申込書を事務局へお送りください。  
入金確認後に送付いたします。

お振り込み先： 三菱東京UFJ銀行 四谷支店 普通1119029  
名義・公益社団法人日本山岳ガイド協会

↓ FAX 03-3358-9780 ↓

(自然ガイドのための安全管理技術研修向け)



# 公益社団法人日本山岳ガイド協会

〒160-0008東京都新宿区三栄町18番地 丸藤ビル201号

TEL: 03-3358-9806 FAX: 03-3358-9780

e-mail: [office@jfmga.com](mailto:office@jfmga.com)



公益社団法人日本山岳ガイド協会発行

## 百万人の山と自然 講座 登山〈基礎〉 増補改訂版

第1章 山登りを始めるために

第2章 山登りの計画と立案

第3章 山の歩き方

第4章 地図を読む

第5章 天気を読む

第6章 季節の山々を楽しもう

第7章 雪山に登る

第8章 安全登山のために

カラー132ページ 定価 1,400円+税 (税込1,512円)  
(送料込)



公益社団法人日本山岳ガイド協会

お申込方法: \*代金先払いとなります。

代金を銀行振り込みいただいた後に、

所定の申込書を事務局へお送りください。 \*申込書を同封いただき現金書留でもお受付できます。

入金確認後に送付いたします。 振込先: 三菱東京UFJ銀行 四谷支店 普通1119029

名義 公益社団法人日本山岳ガイド協会

.....キリトリ.....

## 百万人の山と自然 講座 登山〈基礎〉 増補改訂版 申し込み

購入冊数 @ 1,512円 × \_\_\_\_\_ 冊

お名前	_____
送付先	_____
〒	_____
Tel	_____
Fax	_____
携帯電話番号	_____

1冊につき1,512円を振込後にFaxしてください。 ↓03-3358-9780↓

(自然ガイドのための安全管理技術研修向け)